詩の朗読　豊かな声と言葉〜朗読・読み聴かせのための

ワークショップ　実践講座 全４回　講師：谷　篤

「行間を読む」とよく言われますが、これは詩の本質を上手く表現しています。つまり詩は、言葉であって、言葉の意味以上のもの（行間）を伝えたいと願う表現なのです。

それを実感するには、音読が重要です。音読すると、黙読とは違ったイメージの広がりが感じられることがあります。それもおおらかな声で読むと、よりはっきり感じられてきます。

おおらかな声で詩を読み、行間に秘められた想いを解き、意味の森を深く分け入り、詩情の泉を探し求める。それはいままで言葉や詩に対して抱いてきたイメージを大きく変えるものとなり得るかもしれません。

私達は日頃、何かとストレスや緊張の多い環境で暮らしています。その結果声は固くなり、おおらかさを失いがちです。無意識に身に付いてしまった心と身体の緊張や身構えを解きほぐし、おおらかな声で詩を深く味わう実践講座です。

詩や朗読に興味がある方でしたら知識や経験は問いません。誰でも出来ることをちょっと視点を変えてやってみることで、まったく違った景色が見えくることを体験する試み。目からウロコの『詩を読むワークショップ』に参加して、新たな世界を発見してみませんか？

〜・〜

網走会場　金曜日 19:00〜20:30

第１回：７月　５日　エコーセンター 視聴覚室
第２回：７月 19 日　エコーセンター 視聴覚室
第３回：８月 23 日　エコーセンター 視聴覚室
第４回：９月　６日　北コミュニティセンター 会議室

北見会場　土曜日 13:30〜15:00

第１回：７月　６日　東地区公民館 第３会議室
第２回：７月 20 日　東地区公民館 第２会議室
第３回：８月 24 日　芸文 小練習室２
第４回：９月　７日　芸文 小練習室２

申込み＆問合せ：このいち芸術舎　cono1@art.email.ne.jp
網走：河野 和久子　090-2979-3422 ／ 0152-45-0682 (Tel&Fax)
北見：後藤 寛幸　090-5228-8508 ／ hi.goto@gmail.com

メニュー：体と心をほぐす体操
豊かな声を目指す呼吸、発声
読み方の実践（取上げる詩人、予定）
第１、２回：谷川 俊太郎／まど みちお
第３、４回：萩原 朔太郎／中原 中也／立原 道造

受講料：
４回：7,500 円／単回：2,500 円
２回：4,000 円（いずれの２回でも OK）

＊全４回受講者の申込みを優先して受付けます。
申込多数の場合，単回受講はお断りする場合がございます。
＊教材はこちらで用意いたします。
＊服装は自由ですが、簡単な体操が出来る動きやすい格好でご参加下さい。
（体操着である必要はありません。）

谷　篤（声楽家＆語り手）

東京芸術大学声楽科卒。同大学院修士修了。日本を中心に、仏・独・伊・英・露の古典から現代までの歌曲を広くレパートリーとして活動。邦人作品の初演、新作オペラへの出演も数多く、バリトンからカウンターテナーの音域までを歌う他に類の無い卓越した表現力と演技力は、高い評価を得ている。

語り手として、「イノック・アーデン」、「プラテーロと私」、「兵士の物語」を翻訳、各地で公演。99 年 NHK ラジオ「武満徹エッセイ集/全11回」朗読。シューマン「子供の情景」とともに朗読するための詩集「エオリアンハープ」、「シューマンの情景」作詩。

東京芸術大学音楽学部非常勤講師。歌曲伴奏法を担当。詩と音楽に対する深い洞察と、表現者としての多様な経験に基づき、後進を指導。日本大学芸術学部映画学科非常勤講師。俳優を志す学生に、歌を通して自己表現を指導。http://www.ne.jp/asahi/uta/tani/